

議題チーム・概要

議題チーム No.【2】

チーム名		京都にこわく		チーム人数：16人
チームメンバー	チーム参加動機	こうしていきたい/ こんなことができる etc.	あなたを表す要素/所属/職業/ キャッチフレーズ etc.	
1	青木純平	自分自身が京都で育ち、自分の子どもを育てたいと思ったからです！	「京都と言えば、子ども！」と言ってもらえるようなまちづくりに尽力していきたいです。	保険会社で営業マンやっています！「京都から日本を良くしたい！」
2	竹内香織	子ども自身を声、気持ちをもっと聴く→活かすには？	自分の団体の事例から子どもの「声」を紹介できる とりあえず笑顔かな・・・	結構へこたれやすいです。 NPO 法人京都子供センター
3	爾英晃	京都が子育てしやすい街になるために一緒に考えたい。	自分のノウハウを生かして子どものためにと。	京のぼんさん 子供のために
4	吉田友彦	子供の多い地区と少ない地区の差に対する問題意識。	子どもの少ない地区をどうするのかを考えてみたい。	建築関連です。
5	小林由紀子	自分が子育て中だからです。2年生の息子の母です。	子育てしやすい街にしたいです。	ママさんブラスに所属しています。
6	岡本敏子	子どもの未来に誇れる街づくりを整えたい為。	地域の子どもたちと仲良くなれる場所、地域の子どもたちに顔を覚えてもらいたい。	郵便局に勤めています。口も体も健康です。
7	野口寛樹	次世代は子どもが担うものだから実現性がありそう	何か一つでも実現していけるようにしていきたい。	学生です。
8	佐々木真	子どもはまちづくりの核となりうる	子どもを中心に異世代交流。	まちづくりカフェ店主です。
9	篠原幸子	子育てやりながら、いろいろ思うところがあるから。	具体的な結果を残したい。	花屋、旅行会社、農業ソフトの営業、雑貨店、デザイン、文筆、料理などいろいろやっています。
10	廣江吉信	地域全体で子育てしたい	子どもから高齢者まで一緒に楽しもう。昔は当たり前だった。	
11	佐藤友一	おやじパワーはまだまだあるはず	自分が楽しみながら周りの人とやっていく。	個人事務所『まちの縁結び事務所』始めました。
12	牧野圭一	『子供が子供の時間を作る』に感動	このテーマに特化！	子どもの夕テ社会の復活
13	山形悦久	子どもがいきいき育つ「生息環境」をとりもどす。	具体的な活動の対象を提案したい。	子どもの「生息環境」の再生
14	勝見九重	『子どもが子どもの時間をつくる』このテーマに惹かれました。	「子どもの時間」「場」をつくりたい	働く母親業 12年目
15	石盛真徳	おやじの子育てにもっと参加できるようにしたい。	食育に関する活動	2歳と6歳の子どもの父親
16	中村秀哉			

メインテーマ	子どももおとなもいきいき育つ		リーダー：佐藤友一
サブテーマ	▼(課題) 情報発信・アピール ▼子どもがいきいき	▼地域で子育て ▼社会(行政・企業)	サブリーダー:青木純平、 廣江吉信、竹内香織
事務局との連絡役： 青木純平			
チームの連絡体制/ルールなど		チーム内 ML を使用。	
その他			

議題概要

議題チーム No.【2】京都にこわく

<p>1)背景や問題の把握 現状に潜む 様々な問題の発掘</p>	<p>京都の子どもを取り巻く環境の課題が多い。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域がバラバラ ・企業が非協力的 ・子どもが主体的になれる場所がない。 ・情報が行き渡っていない。 ・オヤジの子育て不参加。 </p>
<p>目的/動機/ 何の為に？</p>	
<p>2)最終目標 将来像理想像 究極の目標・理想像</p>	<p>このまちに住む家族がより「にこにこ」「わくわく」暮らし、成長していけるようにすること！ 子どもに対して地域のさまざまな世代が興味を持ち、「地域の子どもである」という意識を持つこと。特に、これまで子どもにかかわりの薄かった「オヤジ」が、より子どもに関わるようになる。また、子ども自身が主体性を発揮して、子ども同士のつながりをつくったり子ども自身で考えて時間を過ごす場面が増える。</p>
<p>9月時点の ゴール像・到達点</p>	
<p>3)解決すべき課題 <易しい課題></p>	
<p><難しい課題></p>	<ul style="list-style-type: none"> ○妊婦への思いやりが欠けている (個別の解決策は易しいかもしれないが、効果が表れるには時間も手間もかかる) ○子どもの生息環境を取り戻す
<p>4)解決策 課題を解決する為の 方策やアイデア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○プレママバッジの普及を各方面で行う 対象としては行政・企業・オヤジ・じじばば・若者 PRの場面としては病院・保育所も ○子どもが主体となれる場所を確保する (左京区浄土寺の天皇陵)
<p>5)行動計画 4月～9月</p>	
<p>その後</p>	